



南十字星



2020年度 第14号

令和2年11月21日

クイーンズランド補習授業校

ブリスベン校

校長 直塚 裕典

E-mail : hoshuko@jc-b.com

やっと、やっと、子ども達に会うことができました！



先週の土曜日14日に、やっと子ども達に会うことができました。子ども達の様子を見てると、とても素直で元気で子どもらしさを感じました。ご家庭で大事に育てられてきたのを痛感し、これから補習校で子ども達の成長のためにできる限りのことを考えていきたいと思っています。

全校朝礼では、子ども達に次のような話をしました。「やっと皆さんに会えて、何とも言えない思いです。今日は皆さんに、次の3つのこととお話します。まずは、校長先生の自己紹介です。名前は、直塚裕典と言います。中学校で数学を教えていました。出身は、佐賀県です。佐賀県は全国的に知られていない県です。福岡県から長崎県に向うときのトイレ休憩に使用される県でもありましたが、イカが美味しい唐津の呼子や吉野ヶ里遺跡など有名なところもたくさんあります。そして、校長先生が大事にしている言葉が「どこの場にありても、なくてはならぬ人となれ」です。例えば、クラスで遊んでいる時も勉強している時も〇〇さんがいると安心したり、頼りにしたりすることがあるでしょう。私は、どこでも必要とされる人でありたいと今も思っています。次に、皆さんは補習校に来て「得」をしたと思ってください。入学式・始業式の時にお話をしたように、①日本の勉強（国語、算数・数学）ができるので、今やれることを一生懸命頑張ってほしいこと、②友達をたくさん作り、一生の宝物にしてほしいこと、③日本の文化を学び、運動会や補習校祭りなどで自ら進んでチャレンジしてほしいこと。そして、皆さんに望むことは、全員が「い・い・き」もちになるために、次のことを考えて行動してください。①いのちを大切にしてほしいこと②いじわる、いたずら、いじめは決して許されないこと③きそく（ルール、法律）は守らなければいけないことです。最後は、皆さんに「あいさつ」について、2つのパターンを見て皆さんに考えてほしいと思います。あいさつは、人と人とを繋ぎます。これで、校長先生のお話は終わります。」とお話をしました。今後とも補習校の子ども達のためにご協力とご理解のほどよろしくお願ひいたします。

児童代表の歓迎あいさつを関谷斗羽さんがスピーチをしてくれました！！



みなさん、おはようございます。直塚校長先生、ブリスベン補習校へようこそ。

これから、ぼくが校長先生に書いた手紙を読みしたいと思います。

こんにちは！ぼくの名前は、関屋斗羽です。三年生です。直塚校長先生は、海へ行くのは好きですか。

ぼくは、海へ行くことが好きです。海でよくやることは釣りです。よくブリームという魚を釣ります。

コロナが終わったら一緒に行きましょう。

校長先生、今日からよろしくお願ひします。



生徒代表の歓迎あいさつをブレイクリー-ケイデンさんがスピーチしてくれました！！

みなさん、おはようございます。

今日も、補習校の土曜日が始まりました。しかし、今日はとても特別な日です。

なぜなら、新しい校長先生である直塚校長先生がやっと、日本からいらっしゃいました。

直塚校長先生、ブリスベン補習校へようこそ！

僕たちみんな、直塚校長先生が到着されるのを心待ちにしていました。また、補習校での新しい出会いに感謝の気持ちです。

直塚校長先生、どうぞよろしくをお願いします。



先生方で話し合い、学校行事（運動会・補習校祭り）の代わりに、みんなで楽しめるものを企画しています！！

今年度はコロナ規制のために、学校行事が例年と同じようにできませんでしたが、先生方でアイデアを出し合い、子ども達が楽しめるものを企画しています。

まず、運動会の代わりに体育館で12月12日に4つのグループに分けて、レクリエーションや球技などを企画しています。第3学期の終業式ですが、みんなで楽しく、仲良くできればと思います。

次に、補習校祭りの代わりに一年間のまとめの学習発表会を第4学期に考えていますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



**保護者役員や当番の皆様、
いつもありがとうございます！**



第41回海外子女文芸作品コンクール入賞者が決定しました ～おめでとう！～

【俳句 佳作】小学6年生 山原 千史 さん
「せみしぐれ森にあつまる子どもたち」



南十字星



2020年度 第15号

令和2年12月5日

クイーンズランド補習授業校

ブリスベン校

校長 直塚 裕典

E-mail : hoshuko@jc-b.com

第3学期もあと2回！終業式にはレク/スポがあります！



早いもので第3学期もあと2回になりました。また、子ども達が楽しみにしているレクレーションやスポーツデーを12日に予定しています。今年もあと一か月をきりましたが「終わり良ければすべて良し」ということわざのように気持ちよく終えて新しい年を迎えたいものです。また、全校朝会では、中学部3年生が司会進行を務めてくれました。子ども達の出番をできるだけ多くつくりたいと考えています。校長の話では、ある若者が「天国」と「地獄」を見せてもらい、「天国」ではみんなが満足していますが、「地獄」ではみんながイライラしています。その理由について、子ども達に考えてもらいました。まず、「地獄」を見に行きました。ちょうど食事の時間らしく、テーブルの上には、美味しそうな料理がたくさん並んでいました。よく見ると、人々の片手はテーブルにくぐられ、右手には1メートルもある長い長いはしを持たされていました。もちろん、はしとそれを持つ手もくぐられていて、自由に調整することさえ出来ませんでした。地獄の人たちは、自分の口にご馳走を運ぼうとしますが、長いはしなので自分の口にはどうしても入りません。人々のご馳走を前にしながら食べられないことにイラつき、とうとう周りの人と喧嘩になってしまいました。次に、「天国」を見に行きました。天国も食事の時間でした。見ると、地獄と同じように人々の片手はテーブルにくぐられ、右手に持っているはしも何と、地獄と同じ長い長いはしでした。でも、食べ方が違っていました。人々は、長いはしでご馳走をすくうと、向かい側にいる人の口元へ差し出しました。向かい側の人々はそれを美味しそうに食べ、今度は自分のはしでご馳走をすくってお返しをしました。こうして天国の人たちは、全部のご馳走を美味しそうにお腹いっぱい食べることができました。自分のことしか考えない、わがままな人が集まっている「地獄」、優しい心でお互いに助け合う人々が集まっている「天国」。何が違ったのでしょうか？そうです！天国と地獄の違いは、そこに住む人々が「相手を思いやるか、自分だけが良ければ良いか」という心の違いだけだったのです。天国か地獄か、幸せか不幸せかは、自分の心次第で決まるのです！

【全校朝会でのスピーチ】 ～もうすぐ12月、、～ 大森 大輝さん



おはようございます。ぼくは中学3年生の大森大輝です。

もうすぐ12月ですね。12月と言えば何を思い浮かべますか。

いつもならば、12月と1月は日本に行くのですが、今年は日本に行けそうもないので何をしようかなと考えています。何かいいアイディアはありますか。クリスマスが終わればやってくるのはお正月ですね。携帯やパソコン、ゲームがなかった昔は、お正月にカルタや百人一首をしていたそうです。補習校でも年明けにカルタ、百人一首大会があります。百人一首は昔の人がその時に思ったことや感じたことを歌にして書いたものを集めたものです。今日は二つの百人一首を紹介します。読めますか？難しいですよ。ぼくも読めません。ぼくたちも読めるように書き直したものがこれです。

嵐吹く 三室の山のもみぢ葉は 龍田の川の 錦なりけり (のういんほうし)

ちはやぶる 神代も聞かず龍田川 からくれないに 水くくるとは (ありわらのなりひら)

今日紹介したのは奈良県にある有名な法隆寺の近くを流れる龍田川のことを書いた歌です。川沿いには桜や紅葉の木がたくさんあります。なぜ知っているかというと、龍田川の近くにぼくの家族が住んでいるので、僕はこの龍田川に何度も行ったことがあるんです。自分のよく知っている場所が有名な百人一首にでてくるとはなんだか不思議な気分です。みなさんもいつか百人一首にでてくる場所に行ってみると新しい発見があるかもしれません。今学期は今日を入れてあと3回です。最後までしっかり頑張りましょう。これで僕の話は終わります。ありがとうございました。

子ども達が楽しみにしているレク&スポーツデーが来週あります!!!

今回は、運動会の代わりに何かできないだろうか先生方で知恵を出し合い、体育館で12月12日に4つの学年グループに分かれて、レクリエーションや球技などを行います。体育館は24時間冷房完備の素晴らしい施設です。第3学期の終業式ですが、みんなで楽しく、仲良くできればと思います。

○幼稚部・小学部1年生(1時間目)

内容: 全員リレー、玉入れ

○小学部2・3年生(2時間目)

内容: クラス対抗スプーンリレー

○小学部4・5・6年生(3時間目)

内容: ○×クイズ、陣取りゲーム等

○中学部(4時間目)

内容: みんなでラジオ体操、二人三脚、全員リレー



夏休み作品展のお知らせ

12月13日から長い休みに入りますが、夏休み明けの4学期初めに子ども達からの作品を募集して「作品展」をSt Aidenで開催いたします。今回は、コロナの関係で子ども達だけの開催になる予定です。後日、事務所の方にも展示したいと考えていますので、事務所に来られた際には子どもの達の作品をぜひ見ていただければと思います。あくまでも宿題ではありませんので、各学年の宿題を済ませ、余裕があれば挑戦させてください。また一人何点応募しても構いません。

「作品」について

(1) 図工部門

テーマは自由。スケッチ、デザイン、イラスト、ポスター、工作など。

絵画は、展示の関係でなるべくA4サイズでお願いします。

作品に、下の「氏名表」をクリップで留めて、提出してください。

(2) 書道部門

自由題ですが、書道の書初めの手本など参考にしてください。

市販の半紙使用。サイズ自由。用紙に学年・氏名を必ず記入のこと。

(3) 自由研究部門

理科や社会など、調べたり観察したりしたものをまとめてみませんか。

「夏休みの旅行記」などもいいと思います。

※詳しい内容については、次回の学校だより(12月12日)でご案内いたします。



次回の学校だよりについて

●第4学期の予定

●夏休み作品展(詳細)

